

平成 25 年 9 月 24 日

幕別町

町長 岡田 和夫 様

新しい幕別町をつくる会

会長 岡田 正著

(幕別町札内泉町 68-14)

(電話 0155-56-4493)

北海道自然保護協会

会長 佐藤 謙

(札幌市中央区北 3 西 11)

(電話 011-251-5465)

幕別町止若公園存続についての要望書

幕別町では、新庁舎建設計画が進められている中、本年 6 月 13 日の議会において、止若公園（ゲートボール場を含む）を公用車と職員の駐車場（91 台分の広さ）にする計画が提案され、議決されました。議会では、自然保護の観点から反対意見も出されましたが、止若公園の利用と保護に関するあり方について何らの議論もなく可決されました。このことは、止若公園の将来を考える上でまことに残念で遺憾であります。

新庁舎建設予定地の西横にある止若公園は、幕別神社の鎮守の森に続く豊かな木々がその枝葉を広げる公園です（別紙「幕別町止若公園周辺の植物について」）。樺（ミズナラ）、楓（イタヤカエデ、クロビイタヤ）、榆（ハルニレ）などの木々が生育し、エゾリス、アカゲラなど動物も生息しています。また、公園の南側にはゲートボール場があり、町民の憩いにとって大切な場所となっています。

新庁舎建設に関わる駐車場確保については、昨年 6 月の議会質問に際して、止若公園を駐車場にする説明はありませんでした。しかし、この計画は、今回急に提案されており、また都市計画審議会の議論も終了していない現状にあり、ゲートボール場を含む公園代替え場所も決定されていません。他方、役場南側に駐車場用地が確保されることが可能であるのに、止若公園を駐車場にする計画は、市民が集い楽しむ空間で、大切な生物が生息する豊かな自然を破壊し、鎮守の森の自然に騒音や排気ガス等で大きな影響を与えることを、改めて認識しなければなりません。このように議論が不十分のままに自然が損なわれる問題を、私たちは無視することは出来ません。

ここに、幕別町止若公園の存続について、町民の署名を添え、北海道自然保護協会と共に要望書を提出する次第です。

何卒、町長の深い理解のもと、公園の存続を決断くださるよう要望いたします。

以上